

2月16日（月）

心の平安

聖書朗読 ローマ 8:28～39

こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。
ローマ 8:1

亡くなった私の友人の人生には、神の存在が反映されていたことが明白でした。愛に満ちたコメント、心温まる思い出の数々、特別な写真が、その人のお葬式で公開され、参列者がその故人の生き様に心を留め、偲びました。

その私の友人は、神の尽きることのない愛と不変の存在を確信しながら一日一日を生きて、希望と信仰を持って、死ぬことを恐れませんでした。家族と友人たちが「静けき川の岸边を」の讃美歌を歌う中、その友人が抱いたキリストの贖いの働きの自信と平安を、心に留めるということは素晴らしい証になったことでしょう。

イエス様のために、神は何も咎められることはないと言われました。そして、詩篇23章4節にあるように、たとえ死の陰の谷を歩くときでさえも、そして敵に追い詰められたときでさえも、神はいつでも私たちと共にいてくださるのです。私たちは神様を信頼することが出来ます。そして恐れることはありません。そして、私たちは望みのない人々とは全く違って、神の視点から死を理解することが出来るのです（1テサロニケ 4:13～18参照）。

あなたの心は平安にあふれていますか？ 神はイエス様を通して与えられる恵みと慈しみで心を満たしなさいと私たちに望んでおられます。今日、神のみことばに耳を傾け、そして平安を見つけてください。

讃美歌 494

祈り 愛のお父様。どうか私たちがイエス様の贖いの働きの信じ、心が平安で満たされる人生と死を知りながら、一日一日を生きていくことが出来ますように助けてください。

アンディ・ベイカー
テネシー州 フランクリン

今日の力

2015年2月16日～2月22日

翻訳 山田エミ

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

2月17日(火)

見えないところで働かれる神

聖書朗読 IIコリント 4:16～18

年老いた時も、私を見放さないでください。私の力の衰え果てたとき、私を見捨てないでください。
詩篇 71:9

2、3年前から、私は母が身体的にも精神的にも衰えてきているのを目にしてきました。日に日に少しずつ変わり果てる母の姿に、私はどうしてこんなになってしまうのか考えずにはいられませんでした。

しばしば、私は母を通して素晴らしい約束がなされるように、神に祈り求めました。神の働きには、何も無駄なことはないのだと信じながら、私は創造主の目に見えない働きがなされるのだということを、選び信じました。母が外面的には衰えていくものの、内面的には日々新しくされ、彼女の絶え間ないささいな問題は、これらの状況をよりずっと価値がある永遠の栄光のためになされているということを信じていました。

もはや、私と母は有意義な会話は出来なくなってしまいました。しかし、私が聖書の聖句を読むと、母はよく次の聖句をすでに暗証していて知っていたのです。彼女の心の中には、神のみことばが隠れ、消し去ることは出来ませんでした。彼女は贖い主である主を思いながら、私と一緒に讃美歌を口ずさみました。

私が幼かったころ、母は精神的に非常な恐怖に陥ってしまうような時期がありました。それでも彼女は、死の陰の谷を歩んだ時でさえも、とても落ち着いて、平安な気持ちでいました。老人介護施設の数人の職員は、今までこんなに安らかに亡くなった方を見たのは初めてだと言いました。神は彼女の生き方の中で働かれ、私は母がイエス様を通して勝利を勝ち取った最期の様子を見取ることが出来たのです。

讃美歌 第二編 141

祈り お父様。どうかあなたが私たちの人生の中でいつも働かれているという確信が、決して弱まることはありませんように。あなたの忠実さと、あなたの働きが私たちの人生の中でなされる素晴らしいことに感謝します。
イエス様の御名によって。アーメン。

バージー・A・ニーマン
コロラド州 ニューキャッスル

2月18日(水)

違った視点から物事を考えてみる

聖書朗読 ガラテヤ 5:13～18

兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。 ガラテヤ 5:13

この聖句は、サラフィナ（ブロードウェイでロングラン公演され、世界的にヒットした反アパルトヘイト・ミュージカルが映画化されたもの）という映画に登場する、一人の教師の知恵を思い起こさせます。この話は、南アフリカ共和国の黒人居住区ソウェトへの人種隔離政策下の13年の間に起こった、ある学校の子どもたちの本当の話に基づくものです。この間、子どもたちでさえ、投獄されたり、ひどい扱いをされたりしました。

サファリナはこのひどい圧政下の中で、生き延び、成長する十代の少女です。この映画の中で、彼女がお手本とするある一人の教師と話をする場面があります。その教師は、サファリナに何が欲しいのか尋ねます。サファリナは答えを考える必要はありませんでした。なぜなら、彼女の答えは唯一つ、自由になること——暴力、怒り、不公平、圧制からの自由——でした。その先生は、サファリナにこう言ったのです。「自由はもう始まっているのよ。より物事を大きく考えて見なさい」と。

この言葉は、イエス様の弟子たちにもそうであったように、サファリナにとっても、とても大切な考えでした。「私の勝手」「私の権利」「私の弁護士」などが声高に叫ばれる個人主義が蔓延する文化の中で、イエス様の弟子たちは、もっと高尚なことを目標にする必要があったのです。なぜなら、自由はちょうど始まったばかりだったからです。

もし私たちクリスチャンが、物事を大きく考える時、個人のわがままのための発射台でいるより、キリストの真の目的は、全ての人に仕える者になるということを理解することが出来るでしょう。

讃美歌 306

祈り お父様。私たちが仕える者になるということがそう簡単ではないということを知っています。仕えるということが、自由と人生の最大の表現であるということを理解することが出来る信仰を与えてください。

イエス様を通して。アーメン。

ブルース・グリーン
アラバマ州 オペリカ

2月19日(木)

助けて！

聖書朗読 ガラテヤ 5:22～26

あなたがたは、実によって彼らを見分けることができます。ぶどうは、もいばらからは取れないし、いちじくは、あざみから取れるわけがないでしょう。

マタイ 7:16

私たちが経営する花屋に、ある一人の若い大学生が、募集した求人への結果を聞きに、一週間のうち三度も立ち寄りました。「もう決まりましたか?」。彼女は、とても結果を知りたがっていました。

私の夫がまだその求人への面接を行っているにもかかわらず、私は夫に「彼女を雇うべきだと思うの」と言いました。彼女には、何か私を魅了する何かがあったのです。しかし、それが何かははっきり分かりませんでした。ただ、彼女は他の応募者とは全く違っていたのです。

私の夫も、私の意見に納得しました。彼女と共に働くと、ガラテヤ人への手紙5章22節にある御霊の実が、彼女の生き方にとても表れていました。彼女は、私が持っていなかったものを持っていたのです。私も、彼女のようにになりたいと思いました。それから、私は彼女に真の神と救いについて質問を始めたのです。

やがて、彼女と彼女の婚約者が、我が家に聖書の学びを共にするためにやって来ました。聖書の学びが終わったある晩、私と夫は、共にキリストにあって、洗礼を受けました。そして、私たちも罪が赦され、聖霊の贈り物を受け取ったのです。

数か月後、彼女はこんなことを打ち明けてくれました。神が彼女に行くように命じられ、そこで誰かにキリストを伝えることが出来るように、その雇用者のために祈り続けてきたのだということでした。

讃美歌 499

祈り 天のお父様。彼女の答えられた祈りに感謝します。それは、彼女の生き方にあふれていた御霊の実を通して、私たちがあなたの心に惹きつけられたからです。私は、あなたの聖霊の贈り物と永遠の命に感謝します。
イエス様の御名によって。アーメン。

デビー・シュミッド

アリゾナ州 トゥーサン

2月20日(金)

処方：忘れること

聖書朗読 ペリピ 3:12～21

ヨセフは長子をマナセと名づけた。「神が私のすべての労苦と私の父の全家とを忘れさせた」からである。
創世記 41:51

忘れなさい！ この言葉は、とても消極的に聞こえます。しかし、忘れることは実は最も積極的な行為であります。人生の悲しい出来事を忘れること、楽しかったことだけを覚えていることは、意図的で前向きな方法です。記憶喪失、老年性認知症、アルツハイマーのようなことはありません。その行為は、前向きに生きるための、赦すための、重荷を降ろすための行為なのです。

忘れるという一連の行為には、恵みがあります。私たちの人生を苦しめる思い出は、忘れ去られる必要があるのです。私のいっぱいになったメールの受信箱のように、私たちの心は悲しいことを溜め込むことは出来ないのに、そこに留まってしまうことがあります。しかし、削除ボタンのおかげで、私はもう必要のないメールを消去することが出来るのです。

不要なメールを消すために、マルコム・フォーブス（フォーブス誌の元発行人として知られる実業家）は、「昔起こった悪いことをずっと引きずっていれば、いつかそれが大きく膨れ上がって、あなたをだめにしてしまうだろう」と言っています。ウィリアム・シェークスピアも、「いつまでもわれわれを悩ませることで、重荷を負うことはよそう」と言っています。

愛なる神は、私たちに赦して忘れるように教えます。『なぜなら、わたしは彼らの不義にあわれみをかけ、もはや、彼らの罪を思い出さないからである。』（ヘブル 8:12）。

「忘れなさい」という言葉は、今日の私たちに必要な教えです。それは、私たちが解決出来ないことを、解決の道に導くものだからです。

讃美歌 333

祈り 愛であり、赦しの神である父よ。あなたのお手本となる生き方とみことばをありがとうございます。どうか私たちが、いつでも他人を赦すことが出来るように助けてください。どうか聖霊様が私たちを助け、あなたの導きに従うことが出来ますように。

イエス様のみ名によって。アーメン。

S・ビル・ジメネズ

カリフォルニア州 サンフランシスコ

2月21日(土)

イエスに従う

聖書朗読 コロサイ 3:11~17

それゆえ、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全なものです。

コロサイ 3:12~14

私が目にする全ての美しいものを、創造主イエス・キリストに重ね合わせることで、私の心は、とても感謝な気持ちに包まれます。この季節、サルスベリが大変美しく咲き誇っています。そして、私はその花の美しさに、神の愛を感じずにはいられません。また、完璧な花の形を誇るバラの香りをかく時、私はイエス様を思い、主の穏やかさと優しさを思うのです。

そして、私は他の信仰者が証した神の恵みの素晴らしさを知った時、神に感謝せずにはいられなくなります。神の偉大な力が、その信仰者たちの人生の中で働き、彼らの行動や考え方に反映されるのです。もし、彼らが屈辱を味わっても、彼らは赦すでしょう。それは、神の恵みによるものです。彼らの生き方に見える神の力が、私は、神の哀れみにまといわれているのだという希望を与えてくれるのです。

自分自身の力に頼ることで、私は希望を見失いつてしまい、他者を自分自身のように愛するということへの自信を失ってしまうでしょう。良い人でいようとする私の決意は、私が神のようになるということではありません。しかし、私が神の愛を理解し、そして、自分の力ではなく、神の力に自分自身を任せる時、私は喜びを持って、他者に優しくなれるのです。

神よ、永遠にあれ。

御世に、受け継がれるであらう。

—— ジーン・ピアレ・デ・シャウサード

讃美歌 第二編 157

祈り イエス様。私を愛してくださって感謝します。あなたからの愛に満ちた聖霊の贈り物がありありがとうございます。全てのものを創造されたあなたに感謝します。イエス様の御名によって。アーメン。

ジーン・ガン

テキサス州 ネーデルランド

2月22日(日)

ボールをつかみ損なう

聖書朗読 IIテモテ 4:5~8

私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰が試されると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。

ヤコブ 1:2~3

つい最近、二人のみずばらしい格好をした少年が、私の家にやってきました。彼らには、あるしなければならない「課題」があったのです。その一人が私に言いました。彼らのボールが、私の裏庭に間違っって入ってしまい、私にどうかそのボールを取ってきてくれないか、と言うのです。もちろん、取ってきてあげるよと、私は彼に答えました。外はだいぶ暗くなってきたので、私は彼にボールを見つけたら、庭から隣に向かって投げて返してあげるよと言いました。私は彼らの手助けをすることが出来て、とても嬉しかったのです。

二日後、その小さな少年たちが私の家にまたやってきました。私は、またボールが我が家の庭に入ってしまったんだと思いました。しかし、その一人の少年が、私がボールを見つけたのかどうか尋ねてきたのです。私は「もちろん見つけたよ。壁の向こう側に投げ返したから、プールの脇にあるはずだよ」と伝えたのです。彼がそこには住んでいないと教えてくれた時、私はとてもはらはらしました。彼は、彼が暮らす別の家を指差したのです。私は謝りました。そして、その隣人を尋ねるように言いました。きっと、その隣人も彼らを助けてくれるはずだからです。

時々、私たちの努力が失敗に終わることもあります。私たちの信仰者としての人生を送る上で、私たちは意図的であれ、または無意識であれ、過ちを犯すことがあります。私たちは罪を犯します。私たちは、神が私たちを愛し、赦してくださることを信じています。何という恵みでしょうか。

讃美歌 第二編 167

祈り 天のお父様。私たちの罪を赦してくださる寛大な恵みに感謝します。この世の中には、私たちの道を阻む、困難なことが満ちています。どうか私たちが、あなたの恵み、慈しみ、力に、心をとめることが出来ますように力を貸してください。

イエス様の御名によって。アーメン。

キヤーサ・ウィンザー

カリフォルニア州 サンディエゴ